

2010年7月7日

木材業景況調査結果

第310回（平成22年6月分）

(社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

6月は、流通・製造部門とも、販売量は前月より増加した。仕入量については、流通部門では増加したが、製造部門では前月と変わらなかった。また、価格については、流通・製造部門とも販売価格は変わらず、仕入価格は上昇した。

7月は、流通・製造部門とも、販売量・仕入量は増加の見通しである。また、価格については、流通・製造部門とも販売価格は変わらず、仕入価格は流通部門では上昇の見通し、製造部門では変わらずの見通しである。

3ヵ月後の相場予想については、流通・製造部門とも米材、北洋材は強含み予想であるが、南洋材、国産材は、流通部門では強含み予想であるが、製造部門では保ち合い予想である。また、建材は強含み予想である。

流通部門における「乾燥材取引の頻度」については、乾燥材の一定の取引は定着していると思われるが、全体の傾向と同様に「変わらず」の回答が主体となっている。

プレカット工場の操業状況は横這い推移となっている。

平成22年6月分集計表

()内は実数

〔流通部門〕モニター数108 回答数62 回収率57%

当月の状況

販売量	増加32%(20)	変わらず49%(30)	減少19%(12)
仕入量	増加29%(18)	変わらず52%(32)	減少19%(12)
販売価格	上昇13%(8)	変わらず84%(52)	下降3%(2)
仕入価格	上昇36%(22)	変わらず63%(38)	下降1%(1)

来月の見通し

販売量	増加44%(27)	変わらず46%(29)	減少10%(6)
仕入量	増加37%(23)	変わらず52%(32)	減少11%(7)
販売価格	上昇10%(6)	変わらず87%(54)	下降3%(2)
仕入価格	上昇33%(20)	変わらず65%(40)	下降2%(1)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	35%(18)	63%(33)	2%(1)
南洋材	30%(14)	68%(32)	2%(1)
北洋材	39%(19)	55%(27)	6%(3)
国産材	34%(19)	62%(35)	4%(2)
建 材	47%(24)	51%(26)	2%(1)

乾燥材取引の 頻度	増加	変わらず	減少
	17%(10)	81%(48)	2%(1)

〔製造部門〕モニター数117 回答数56 回収率48%

当月の状況

販売量	増加40%(22)	変わらず38%(21)	減少22%(12)
仕入量	増加24%(13)	変わらず51%(28)	減少25%(14)
販売価格	上昇25%(14)	変わらず70%(39)	下降5%(3)
仕入価格	上昇24%(13)	変わらず67%(36)	下降9%(5)

来月の見通し

販売量	増加35%(19)	変わらず54%(30)	減少11%(6)
仕入量	増加25%(14)	変わらず64%(35)	減少11%(6)
販売価格	上昇9%(5)	変わらず86%(47)	下降5%(3)
仕入価格	上昇22%(12)	変わらず71%(39)	下降7%(4)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	45%(10)	55%(12)	0%(0)
南洋材	27%(4)	73%(11)	0%(0)
北洋材	58%(11)	37%(7)	5%(1)
国産材	21%(10)	73%(34)	6%(3)

プレカットの動向

受注後、加工までの 待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	85%(11)	7%(1)	8%(1)